



元カレの不誠実は、実はプレゼントだった

## 私を裏切った元カレに感謝!

### 十年来のトラウマが1日で跡形もなく消え 自由に生きる喜びを満喫

南田りささん(仮名)36歳 会社員 東京都

#### 私を裏切った ひどい男

飛田貴生先生からデイマティーニ・メソッド®のセッションを受けたのは、2012年2月のことです。

興味はあったものの、特にこれと  
いって強い目的もなく臨んだのです  
が、最初にワークの対象者として「あ  
なたの人生で最も嫌いな人」を選ん  
でください」と言われたときは迷う  
ことなく、ある男性を選びました。

十数年前、私を裏切り、ほかの女  
性へ走っていった元カレです。  
心は深く傷つけられました。時  
間の流れの中で、意識のうえで整  
理したつもりでいました。

でも、それは単に傷口に安い絆創  
膏を貼っただけ。ときどきかさぶた  
が剥がれては中から膿が出てきて、  
私の気持ちを暗くさせます。そのた  
びに、私の人生を狂わせたヤツと憎  
悪がかき立てられます。

忘れているつもりでも、私の中で  
大きなトラウマのようになっていた  
のでしよう。だからこそ、ワークの  
対象者としても、真っ先に彼の顔が  
浮かんできたのだと思います。

彼に関する最も嫌な特性は「不誠  
実」。ワークを行っている途中は、彼  
から受けた酷い仕打ちがフラッシュ

バックのように頭の中をよぎり、耐  
えられないほどの嫌な気分になりま  
した。

#### 彼への感謝で 涙が止まらない

ところが、ワークを進めるうちに、  
私自身も彼と同じような「不誠実」  
な特性があることがわかってきま  
す。これめかなり嫌な気分でしたが、  
同時に「なんだ、自分もそうなんだ」  
と、新しい発見に奇妙な安堵感を覚  
えました。

そしてセッションを完了したとき  
の私の内面の180度の変化。それ  
を感じたときの驚きと感動は、今で  
も忘れません。

私にとって最も価値あることは  
「自由に生きること」です。何事にも  
偏見を持たない自由な心でありたい  
と願っています。その自由な心を与  
えてくれたのが、まさにその私を深  
く傷つけたはずの彼だったのです。

なんてすてきなプレゼントを彼か  
らもらっていたんだろう。セッショ  
ン終了後、心の底からそう感じた瞬  
間、私は言葉を発することもできず、  
ただただ涙がとめどもなく出てくる  
だけでした。

彼はずっと心の中で麻袋に入っ  
た小石のような存在で、常に小さな

負担になっていました。ところが、  
たった1日のセッションで、彼から  
受けたと思っていた心の傷はIPS  
細胞で再生されたように、跡形もな  
く消えていました。以来、ぶり返す  
ことは一度もありません。

そういえば、最近ちよつとうれし  
いことに気がつきました。会う人会  
う人がみんな「若返ったね!」と、  
ほめてくれるのです。なんだかイキ  
イキしているのでしょうか。

鏡を見ても、自分ではなかなかわ  
からないので、ビフォー・アフター  
の写真でも撮っておけばよかったか  
など思っています。

ネガティブな感情が中和されたこ  
とによる心の変化は、外見にも出て  
いるのかもしれませんが。

#### 女性性と男性性の統合で 本来の魅力が発現!

トレインド・デイマティーニ・メソッド・ファシリテーター  
飛田貴生

対象に対するマイナスな感情が強いほどワーク中  
に発見するプラスの感情も強く、両者が統合され  
たときには、より劇的な変化が体験できます。南  
田さんは、そのよい例と言えるでしょう。先日、  
ご本人にお会いしましたが、深刺として、本来の  
魅力があふれ出ていました。これはメソッドによっ  
てハートが大きく開いたことと、女性性と男性性  
がバランスよく統合されてきたからだと思います。



鬼の形相が菩薩の笑みに変わった

# 呪いの言葉が感謝に一変！ 心の中の黒い塊が溶けて 人を憎む苦しさから解放された！

村井俊二さん 40歳 自由業 神奈川県

「こいつだけは絶対に許せない」

私は数年前、子どもの自発性を尊重し、その才能をより大きく育むための教育事業を立ち上げました。小規模ながらスタッフも集め、順調なスタートを切ったかに見えましたが、破綻は意外に早く訪れました。ひとことで言えば、経営方針を巡って1人の女性スタッフと私との間に対立が生じ、最後は私が追い出されてしまったのです。

最初、私たちは事業を運営していくうえで、どんなことでもお互いの意見を尊重し、みんなで話し合っただけで決まっていこうと約束しました。しかし、彼女はその約束を破ったのです。性格や意見の合わない私を解任し、会社はそのまま自分たちで運営していこうと、陰でずいぶん画策していたのです。

それに気がついたときには、もう手遅れでした。私は抵抗のすべもなく、会社資産などすべての権利を手放して去るしかありませんでした。はらわたが煮えくり返るほどの怒りを覚えました。これまでの人生で心の底から「こいつだけは絶対に許せない」と思ったのは初めてです。毎日毎日、その人の顔を思い浮かべ

ては、呪いの言葉を吐き続けていました。でも、人を憎むというのは、自分も苦しいものです。黒い塊がいつも心の中に沈殿し、ともすればネガティブな思考に引きずれ込まれてしまいます。

こんな状態を続けていくのはよくないなと思ったのが、ディマティーニ・メソッド®を受けたいちばんの動機でした。

**心から「ありがとう」と言える**

ワーク中は、対象者である女性の顔を思い浮かべるのがつらく、そのたびに「コノヤロー！」と心の中で叫んだりして。

でも、途中から確かに気持ちに変化が生まれてきました。考えてみれば、彼女に「ひどい目にあつた」おかげで、後に私にとってメリットになることもたくさん出てきたことがわかったんです。

改めて勉強して未熟な部分を成長させたり、いろいろな人とのすばらしい出会いがあったり。そうした中で、今まで見えなかった考え方や運営方法も見えてきたのです。

そんな中で出会った仲間たちと新たな教育事業を立ち上げ、今はとて

## ワークの結果を具体的にイメージしてみる

トレインド・ディマティーニ・メソッド・ファシリテーター  
飛田貴生

村井さんが受けた傷は、自分で作ったアップルを追い出され、その後、再びアップルに返り咲いたスティーブ・ジョブズのケースに似ています。そのことを事前に彼に伝えたところ、ワークに対する意欲もずいぶん高まったようです。このように、ワークを受けることでどんな結果が期待できるかを具体的に認識、イメージしておくこともたいせつなポイントになります。

も充実しています。もし、彼女に「ひどい目」に合わなければ、なにも見えないまま、もつとひどい事態に陥っていたかもしれない。

そんなふうに考えるようになるのと、彼女に対するわだかまりも、驚くほど簡単に溶けていったのです。

すべてのワークが完了したときにファシリテーターの飛田貴生さんから「では、もう一度彼女の顔を思い浮かべてください。彼女はどんな表情ですか？」と訊かれました。

私は即座に「優しい笑顔です」と答えました。つい数時間前までは鬼のような形相だった彼女が、菩薩のように微笑んでいたのです。

今は心から彼女に「ありがとう」と言える自分がうれしくてたまりません。